



第2期 地域おこし協力隊

伊藤 一之さんが卒業

令和2年2月17日より、地域おこし協力隊として活動していただいた伊藤さんが、2月15日付けで卒業となります。初年度は旧柏倉家住宅の保存・利活用について取り組んでいただき、その後、より自身の力を活かせるようにと、同年、所属する課を移動し、観光振興業務に取り組んでいただきました。



Q 3年間の活動を教えてください。

当初は、旧柏倉家住宅の管理・運営・ガイドスタッフとして活動させていただき、8月頃から日本三大芋煮に関する業務や、観光庁事業への参加など、町の観光振興業務に携わることとなりました。2年目からは、みらくるラジオなかやまを開局し、町内で活動している個人にスポットを当てたラジオを放送したり、レトルト芋棒煮（のちの北前芋煮）の試作・研究など、幅広く活動させていただきました。3年目は卒業後のことも視野に入れて、「民泊柏倉清右衛門」の準備にとりかかったり、地域おこし協力隊交流会の企画・運営、県内外で完成した北前芋煮の販売などを行いました。

ここでは全てを話すことはできないので、詳しくは2月25日の報告会（中央公民館で午後1時30分から開催）でお話ししようと思います。

Q 活動の中で教わったことや、身についたことは？

この3年間の活動の中で、さまざまな関係者の方々の多大なるご支援をいただき、さまざまな事業に携わらせていただきました。本当にありがとうございました。

中山町の活動を通して、教えていただいたことは数多くあり、この記事だけではお伝えすることはできませんが、一つ挙げるとすれば、**過去に先人の方々が中山町のためにご尽力されてきた歴史や思いというものを多くの方々からお伺いする機会に恵まれました。**その歴史や思いをしっかり理解した上で、活動を行ってきました。

そのバトンをもたまた次の世代に渡すことが私の役割であって、そのバトンを今までよりも素晴らしいものにしていくことを心がけていくことが大切なんだということを教えていただいたように感じます。

これからも中山町の観光（歴史、文化、誇り）を次世代へつないでいくお手伝いをさせていただきます。

Q これからの活動予定は？

県外、海外の方々に中山町・山形県の魅力をカタチにして届けるため、4つの活動に取り組んでいきます。①地域商社の成功（北前芋煮や地域特産品を扱う事業）②芋煮会コンシェルジュ造成・新規サービスの開始（今までになかったサービス提供事業）③中間支援組織設立・運営（山形県地域おこし協力隊支援など）④民泊事業の成功

地域おこし協力隊として過ごした3年間の思い出とともに、これからも一中山町民として頑張っていきます。

3年間ありがとうございました！

